

## W T O 農 業 交 渉 に 関 す る 意 見 書

W T O ド ー ハ ・ ラ ウ ン ド 交 渉 は、 本 年 1 2 月 の 閣 僚 会 議 を 視 野 に、 年 内 の モ ダ リ テ ィ 確 立 に 向 け た 動 き が 再 び 加 速 し て い る。

新 た な 農 産 物 貿 易 ル ー ル は、 貧 困 の 拡 大、 気 候 変 動 な ど 地 球 規 模 の 課 題 解 決 に 資 す る も の と し て、 世 界 の 食 料 ・ 農 業 の あ る べ き 将 来 像 と 関 連 づ け な が ら、 中 長 期 的 視 点 か ら 議 論 さ れ る 必 要 が あ る。 と り わ け、 金 融 ・ 経 済 が 世 界 的 な 危 機 に あ る 今 こ そ、 人 間 の 生 命 に と っ て 不 可 欠 な 食 料 が 工 業 製 品 と 同 様 に 取 り 扱 わ れ る こ と が あ っ て は な ら ない。

食 料 自 給 率 が 4 0 % と 著 し く 低 い わ が 国 に と っ て、 食 料 増 産 を 通 じ た 食 料 主 権 の 確 立 は ま さ に 国 益 そ の も の で あ る。 途 上 国 の 人 口 増 大 等 を 背 景 と し た 国 際 的 な 食 料 需 給 の ひ っ 迫 が 食 料 争 奪 を 深 刻 化 さ せ て い る に も か か わ ら ず、 早 期 妥 結 の み を 優 先 さ せ て い る こ と は、 世 界 各 国 の 食 と 農 の 将 来 に 重 大 な 禍 根 を 残 し か ね ない と 懸 念 す る。

こ の た め、 国 に お い て は、 こ う し た 状 況 を 踏 ま え、 次 の 事 項 に つ い て 特 段 の 配 慮 が な さ れ る よ う 強 く 要 望 す る。

- 1 1 0 0 % を 超 え る 農 産 物 関 税 は 対 象 品 目 数 を 厳 し く 制 限 す る と と も に、 代 償 を 求 め る 議 長 案 と な っ て い る が、 食 料 純 輸 入 国 に の み 一 方 的 な 犠 牲 を 強 い る 上 限 関 税 は 断 固 阻 止 す る こ と。
  - 2 国 内 農 業 生 産、 地 域 経 済 の 維 持 等 に 不 可 欠 な 米 麦、 乳 製 品 な ど の 基 幹 品 目 を 守 る た め、 十 分 な 数 の 重 要 品 目 を 確 保 す る と と も に、 砂 糖 な ど に つ い て 自 主 指 定 を 可 能 と す る こ と。
  - 3 ミ ニ マ ム ・ ア ク セ ス 米 は 現 在 で も 極 め て 過 重 な 負 担 と な っ て お り、 関 税 割 当 の 拡 大 幅 を 可 能 な 限 り 圧 縮 す る な ど、 重 要 品 目 の 取 り 扱 い に つ い て 最 大 限 の 柔 軟 性 を 確 保 す る こ と。
  - 4 輸 入 急 増 の 影 響 に 対 処 し 得 る 特 別 セ ー フ ガ ー ド の 仕 組 み を 堅 持 す る こ と。
- 以 上、 地 方 自 治 法 第 9 9 条 の 規 定 に よ り 意 見 書 を 提 出 す る。

平 成 2 0 年 1 2 月 4 日

徳 島 県 議 会 議 長 福 山 守